

# 高齢者保健福祉 介護保険

## 計画改定に向けたアンケート結果報告

平成十二年度に始まった介護保険制度も今年度で九年目。この間に本町の高齢化は進み、今年一月時点で、町の総人口に占める六五歳以上の人の割合は二五割に達しています。

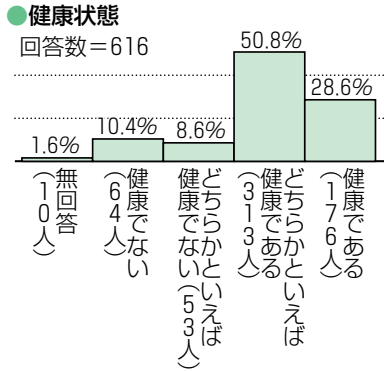
こうした状況の中で、来年度に本町の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画が改定時期を迎えます。この改定に先立ち、昨年十二月に皆さんの現状や意見を把握するためのアンケート調査をしました。

調査は、介護認定を受けていない六五歳以上の人を対象としたものと、介護認定を受けているすべての人を対象にしたもの二種類です。

結果は、計画の改定に幅広く役立てられます。なお、紙面の都合上、内容の一部を抜粋しています。詳細は福祉課窓口で配布、またはホームページで紹介しています。問合せ 福祉課 ☎内線二三一〜二三三

### 介護認定を受けていない65歳以上の人は

調査方法		回答者の属性	
調査対象	介護認定を受けていない65歳以上の人の中から1000人を抽出	性別	男性 48.7% 女性 48.4% 無回答 2.9%
調査方法	郵便及び職員による配布・回収	年齢	65〜74歳 61.2% 75〜84歳 30.8% 85歳以上 7.8% 無回答 0.2%
調査期間	平成19年12月14日から平成20年1月18日まで		
有効回収率	61.6%		



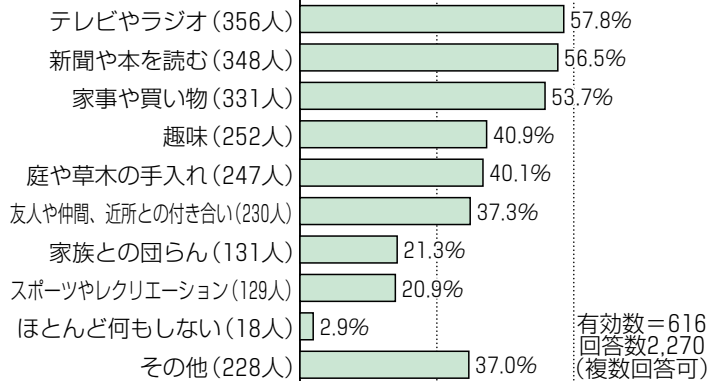
### 健康と医療

健康状態は、「健康である」と、「どちらかといえば健康である」を合わせて、八割近くの人が健康に生活しています。

### 日常生活

日常生活で行っていることは、「テレビやラジオ」「新聞や本を読む」「家事や買い物」という回答が

### 日常生活で行っていること

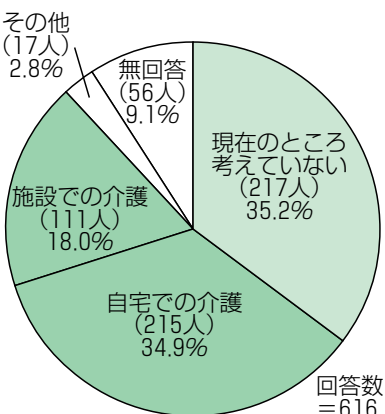


### 介護全般

介護が必要となった時、どこでの

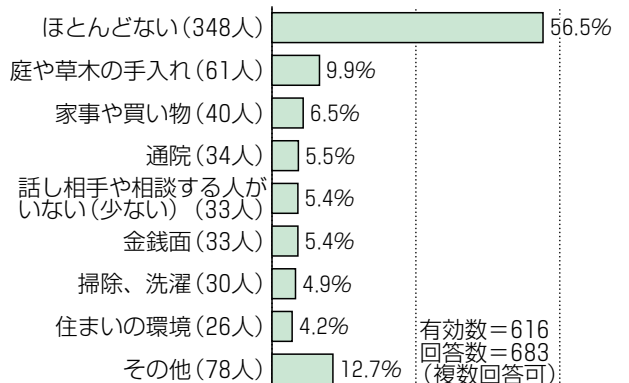
健康状態は、「健康である」と、「どちらかといえば健康である」を合わせて、八割近くの人が健康に生活しています。日常生活で行っていることは、「テレビやラジオ」「新聞や本を読む」「家事や買い物」という回答が最も多かった。これは三年前に行った同種の調査結果と変化はありません。ただし、「趣味」「スポーツやレクリエーション」が、前回の調査よりも大きく増加しました。日常生活で困っていることは、「ほとんどない」が五〇割を超えました。困っていることとしては「庭の草木の手入れ」がやや多かった程度で、特定の項目に回答が集中することはありませんでした。

### 介護が必要となった場合について



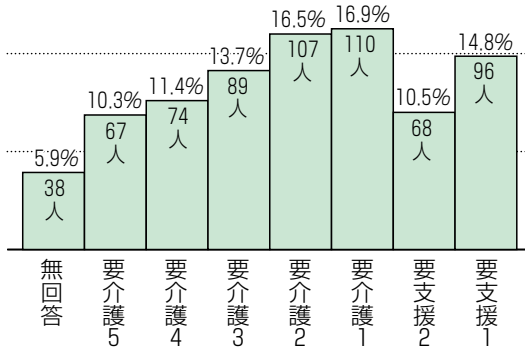
介護を希望するかについては、多くの人が現在健康に過ごしていることを反映してか、「現在のところ考えていない」という回答が最も多くなりました。

### 日常生活で困っていること



●要介護度

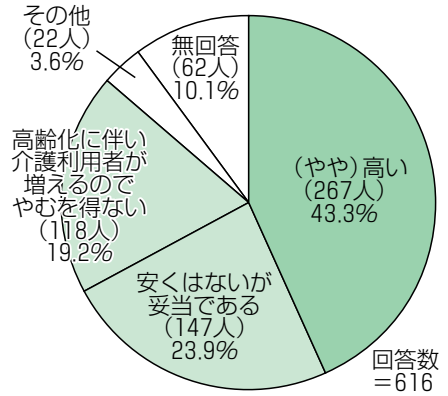
回答数=649



介護認定

介護認定を受けている人は

●介護保険料について



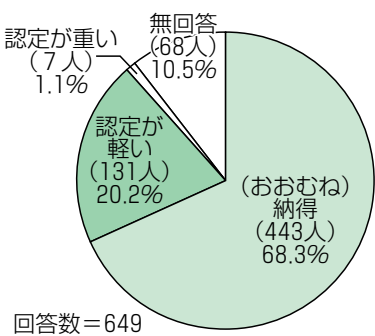
調査方法	
調査対象	介護認定者全員 (1166人)
調査方法	郵便及び職員による配布・回収
調査期間	平成19年12月14日から平成20年1月18日まで
有効回収率	55.7%
回答者の属性	
性別	男性 30.7% 女性 67.5% 無回答 1.8%
年齢構成	40~64歳 2.0% 65~74歳 12.5% 75~80歳 17.9% 81歳以上 66.1% 無回答 1.5%

回答者の要介護度の構成は、「要支援二」(十四・八割)、「要支援一」(十・五割)、「要介護二」(十六・九割)、「要介護一」(十六・五割)、「要介護三」(十三・七割)、「要介護四」(十一・四割)、「要介護五」(十・三割)です。

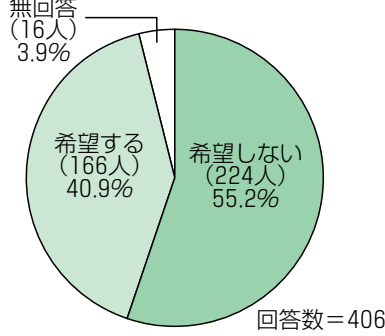
要介護度の納得度は、七割弱と高い反面、認定に不満も二割強ありました。

介護保険料の現在の額については、「(やや)高い」(四三・三割)が最も多く、「安くはないが妥当である」(二三・九割)、「高齢化に伴い介護利用が増えるのでやむを得ない」(一九・二割)と続きました。

●要介護認定



●施設入所の希望の有無

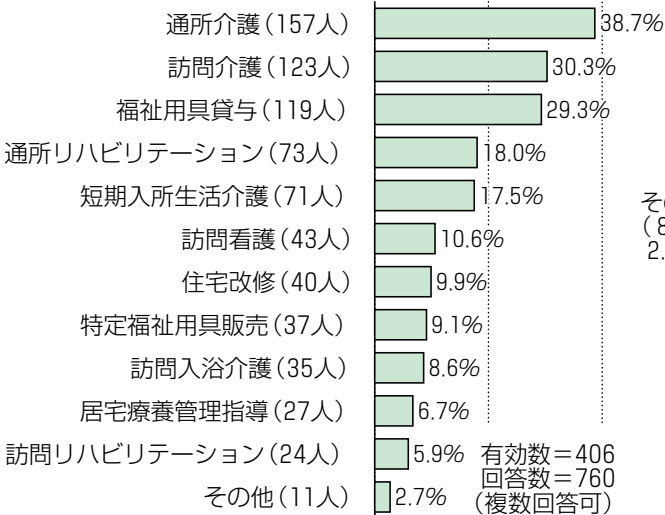


居宅サービス

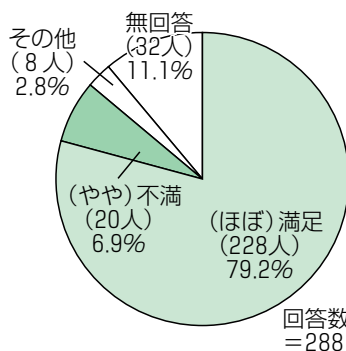
利用している居宅サービスは、最も多かったのが「通所介護」(昼間の数時間を施設で過ごして、食事や

将来もしくはすぐにでも特別養護老人ホーム等の施設に入所を希望するかについては、「希望しない」が五五・二割、「希望する」が四〇・九割でした。

●利用している居宅サービス



●利用している居宅サービスの満足度



入浴、リハビリなどを受けるサービス)でした。次いで、「訪問介護」(介護員等が自宅を訪問して、介護や援助を行うサービス)、「福祉用具貸与」(車いすや特殊寝台のレンタルサービス)が上位を占めました。

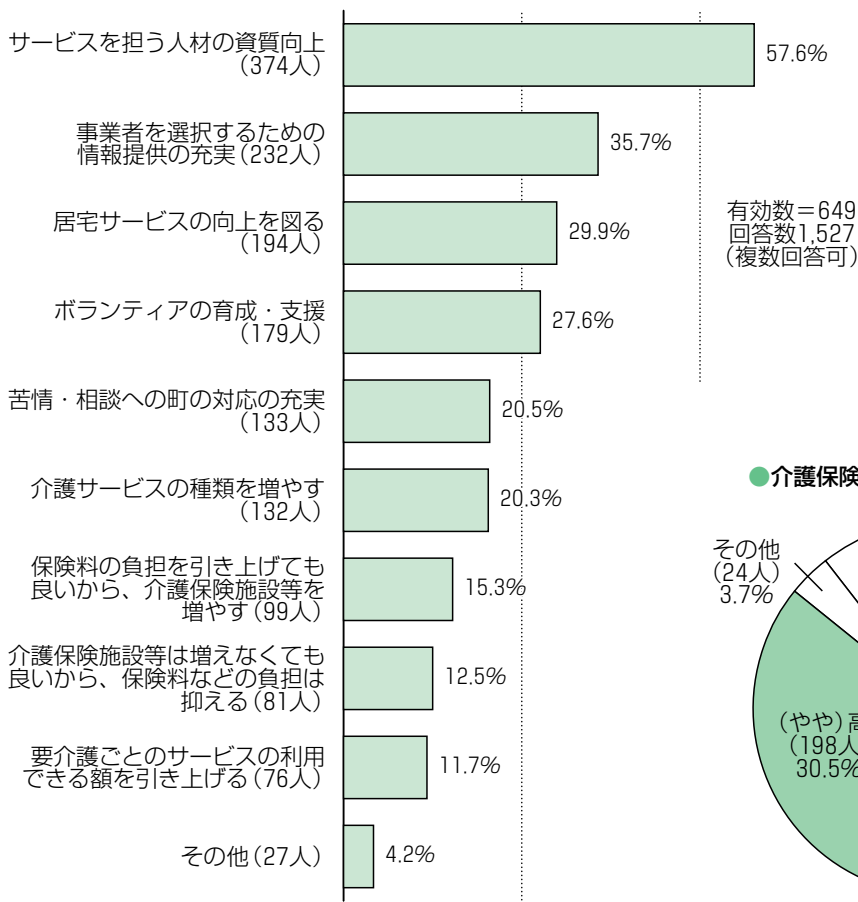
利用している居宅サービスの満足度は、八割近くが「(ほぼ)満足」でした。

## 介護保険事業全般

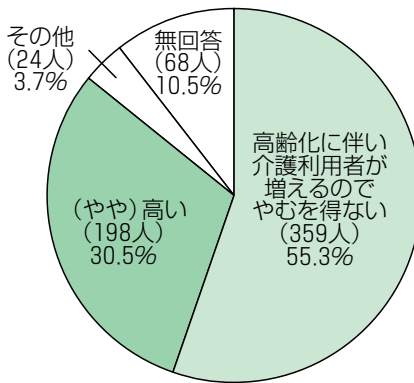
介護保険料の現在の額については、最も多かったのは「高齢化に伴い介護利用が増えるのでやむを得ない」(五五・三割)。次いで、「(やや)高い」(三〇・五割)となっています。

介護保険をより良い制度にするために大切なことは、「サービスを担う人材の資質向上」が五〇割を超え、

### ●介護保険をより良くするために大切なこと



### ●介護保険料について



最も多くなりました。これは三年前の同種の調査結果と同じで、介護を受ける人には、介護の現場で働く人の人材育成・資質向上が一番大切な問題であると再認識されます。

京浜急行電鉄沿線の自治体等が協働でハッピーウエルネスウェーブ2008啓発活動を推進します。



健康づくり啓発キャンペーン

**ハッピー!  
ウエルネス  
ウェーブ2008**  
HAPPY! WELLNESS WAVE  
08.15 (mon) ~ 11.14 (fri)

大切にしたい、  
ひとりひとりの健康。

### 健康増進施設 利用助成事業

プールやフィットネス等の利用に助成券を発行します。

- 実施時期 (通年)
- 対象者  
4月1日現在65歳以上の町民  
40歳以上の特定保健指導の対象となった町民

### 働き盛りのヘルス アップセミナー

平日開催事業に参加できない方の健康セミナー

土曜日開催

- 実施時期  
(9月6日から全9回予定)
- 対象者  
30歳代から50歳代の町民

### 9月以降に実施する事業

#### 健康ウォーキングセミナー

生活習慣病予防の運動・講話・栄養指導  
(9月17日から全10回予定)

#### ストレッチアンドリフレッシュダンス

音楽に合わせて、楽しく元気に体を動かしましょう。  
(2月18日から全6回予定)

葉山町